

別添3 新規機能案件の導入に関する詳細

1 はじめに

この資料は、三重県立図書館(以下、「当館」という。)が実施している「図書館情報システム再構築についての情報提供依頼」の内、新規機能案件の導入にかかる情報提供依頼の内容について、詳細を記載したものです。

当館では、令和9年3月の図書館システム再構築に向け、現行システムの課題の洗い出しを行い、それらの解決に向け基本方針を策定し、それに従って次期システムの機能条件等の検討を行ってまいりました。

しかし、次期システムにかかる機能想定とは別に、今後注目されるであろう新技術や、新たな機能(仕組み)等の内、次期システムと併せて、当館に導入することで、十分な効果が見込めると想定される機能等について、別途導入に向けての検討を進めていく必要があると考えています。

つきましては、次期システムと併せて導入することで、十分な費用対効果が見込める新規提案について、後述の「2 課題対応を行うため新規提案をいただきたいもの」を踏まえ、情報提供をいただくようお願いします。なお、現時点で対応が困難なものや、不可能なもの、条件がそろえば対応可能なもの等にかかる情報についても、可能な範囲で情報提供いただくようご協力をお願いします。

さらに、提案を行っていただいた内容を実現するための課題や費用等についても、可能な範囲でお示しいただくようお願いします。

2 課題対応を行うため新規提案をいただきたいもの

以下に記載する項目については、今後の課題と考えられるため、導入に向けての検討を進めていく必要がある一方、次期システムとの連携や、実績等の他、費用等にかかる情報が不足しています。

そのため、これらの課題にかかる解決方法(過去の実績や成功事例等)や費用等について、積極的な提案をお願いします。

2.1 窓口での対話支援システム

図書館は、あらゆる人に等しくサービスを提供しなくてはなりません。そのため、国籍・世代・障害の有無を問わない環境づくりが必要となります。

そこで、窓口での会話をリアルタイムで文字化・翻訳する、といったような対話支援についてのシステムがありましたら情報提供をいただくようお願いします。

2.2 IC 機器の導入

近年、図書館では利用者の利便性の向上や、職員の業務負担減少のためICタグを用いて資料管理を行う事例が増加しています。

そこで、ICタグを用いた資料管理を行うために必要な機材やシステム、導入期間について情報提供をお願いします。

2.3 利用者への自動返答システム

現在図書館では利用者からの問い合わせに対し、全て職員が直接回答を行っていますが、これでは図書館が開館している時間しか回答を行うことができません。また、軽微な問い合わせに職員が忙殺され、それ以外の業務が滞ってしまう場合があります。

そこで、電話やネットワーク上での利用者の質問に対し、機械が自動で返答するようなシステムがありましたら情報提供をいただくようお願いします。

2.4 資料の館外受取機能

現在、図書館資料の貸出は施設内でのみ行われるため、夜間等開館時間以外での受け取りはできません。しかし、生活形態の多様化から日中図書館を利用することが難しい人も増えています。

そこで、施設外でも資料を受け取ることができる仕組みなどがありましたら情報提供をいただくようお願いします。

2.5 Web サイトから情報を自動で収集する機能

当館では、所在する自治体が作成した資料も収集対象としています。Web サイト上でのみ公開されている資料については直接サイトにアクセスし収集していますが、数も多く職員の負担が大きくなっています。

そこで、特定の Web サイトから指定した情報を自動で収集するようなシステムがありましたら情報提供をいただくようお願いします。

2.6 フロア内で自由に持ち運べる業務端末

当館のフロアに設置されている業務用端末は、全て設置場所が固定されており、ネットワークにも有線にて接続されています。そのため、特定の場所でしか端末を用いた利用者対応ができない状況です。

そこで、システムネットワークに無線で接続され、フロア内のどこでも作業が可能となる仕組みがありましたら、機器やセキュリティの状態等も含めて情報提供をいただくようお願いします。

2.7 その他新規提案項目

上記以外に、機能改善、業務量の抑制、使いやすさの改善等につながる新しい機能や仕組みがあれば、提案を行っていただくようお願いします。